

はかた ほうそく
・『博多の法則』 泰文堂(K361.4 ハ)

ふくおか はかた
福岡・博多のあるあるネタをぎっしりつめこんだ一冊です。

やまかさ ほうじょうや
・『どんたく・山笠・放生会』 葦書房(K386 イ)

にほん まつ
・『日本の祭りがまるごとわかる本』 晋遊舎(386.1 ニ)

にほん まつ だいず かん
・『日本の祭り大図鑑1みたい！しりたい！しらべたい！』 ミネルヴァ書房

(J386 マ1)

にほんかくち だいひょうてき まつ おお しゃしん ぶんしょう しょうかい
日本各地の代表的な祭りを大きな写真とわかりやすい文章で紹介しています。
まつ
祭りをとおして、日本の文化や風習がわかる情報が掲載されています。

にほん まつ きゅうしゅう おきなわへん
・『日本の祭り6 九州・沖縄編』 理論社(J386 ニ06)

にほん まつ だいず かん
・『日本の祭り大図鑑』 PHP 研究所(J386 ニ)

きせつ ゆらい れきし しゃしん せつめい
季節ごとに由来や歴史、みどころをカラー写真でわかりやすく説明しています。

ふくおかけんぶん かひやくせん まつ ぎょうじ へん
・『福岡県文化百選 祭り・行事編』 西日本新聞社(K219.1 フ)

う み まち まつ
2. 宇美町の祭り

う み まち ちよせいようらん
・『宇美町町勢要覧2005』 宇美町文庫

う み ちょうし
・『宇美町誌』

う み ちょうしつれきし ぶんぞくしりょうかん
・『宇美町立歴史民俗資料館』



～宇美町の年中行事～

月	日	行事名	場所	備考
1	1	はつもう 初詣で	宇美八幡宮	
	3	こども たま 子供玉せせり	〃	げんさい おこな 現在は行われていない
	3	びしゃもん 毘沙門まいり	四王寺毘沙門堂	
	3	えび すまつり 恵比寿祭	宇美八幡宮	
	5	ごたんじょうさい 御誕生祭	〃	
	7	ホンゲンギョウ	町内各地区	
		でぞめしき 出初式		しょうぼうだん だい にちようひ おこな 消防団 第2日曜日に行く
	14	う モグラ打ち	町内各家	げんさい おこな 現在は行われていない
		せいじんしき 成人式		
2	3	せつぶん 節分	町内各家	
	5	せんとうか 千灯火	宇美八幡宮	めいじごころ おこな 明治頃まで行っていた
		はつうさい 初卯祭	〃	がつ ほうとう ひ 2月の初卯の日
3	3	ひなまつり	〃	がつ 4日 おこな いえ 4月4日に行く家もある
	21	ひがん お彼岸	〃	う み ほうまんぐう しゅんぶんさい 宇美八幡宮では「春分祭」
4	14	こやすさい 子安祭	〃	かくねんごと ごしんごう ごせんぐう 隔年毎に御神幸＝御遷宮
	15		〃	かぐら ほうのう 神楽奉納
5	5	たんご せつく 端午の節句	町内各家	
6	30	おおほらいしき 大祓式	宇美八幡宮	
7	7	たなばた 七夕まつり	町内各家	がつ おこな いえ 8月に行く家もある
		およど	町内各地区	かいまやしき にちごくらくじ 14日今屋敷、17日極楽寺、 27日四王寺
	17	いまほ せ かんのん 今長谷観音まつり	早見今長谷地区	
	21	やくし お薬師さま	下宇美地区	
7	23	じぞう お地蔵さん	町内各地区	かみがわらちく あまちゃ 上河原地区では甘茶をもらう
		あさひ じぞう 旭地蔵まつり	上宇美本通り	か 24日まで、子供神輿が出る

	31	なごし さい 夏越祭	宇美八幡宮	カヤの輪を越す
8	13	ほん(むかえ) び お盆(迎え火)	町内各家	} ちよないかくちく 町内各地区で ほん 盆おどり
	14	ほんつなひ 盆綱引き	"	
	15	しやうろうなが おく び 精霊流し(送り火)	"	
9	23	ひがん お彼岸	"	うみ はちまんぐう での しゅうふんさい 宇美八幡宮では「秋分祭」
10	15	ほうじやうや(え) 放生会	宇美八幡宮	むかし ほうじやうち 昔は放生池にコイやフナを放 していた
	16			
	15	ほうのうすも 奉納相撲	"	せいねん だんしゆさい おこな 青年団主催で行われている
11	15	しち ござん ちやすまい 七五三「子安祭」	"	
12		かま 鎌とり(あげ)	井野地区	
		けんこくさい 献穀祭	宇美八幡宮	かつ ほうつ ひ 12月の初卯の日
	18	ごこくしんさい 五穀神祭	早見地区	むかし やま かみ まつり 昔は山の神の祭
	28	すすはら 煤払い	町内各家	
		もち 餅つき		
	31	おおほらいしき じよや さい 大祓式・除夜祭		じよや かね 除夜の鐘

出典：宇美町歴史民俗資料館No.4参照



放生会(ほうじやうや)は、捕(とら)えた生き物を山(やま)や海(うみ)や川(かわ)に放(はな)して供養(きやうじ)する行事(ぎやうじ)です。日本(にほん)で初(はじ)めての放生会(ほうじやうや)は676年に天武(てんむ)天皇(てんかう)の詔(みことり)によって神事(しんじ)として行(おこな)われました。現在(げんざい)のようなかたち(ほうじやうや)の放生会(ほうじやうや)は720年に大分(おおいと)県(けん)の宇佐(うさ)八幡宮(はちまんぐう)で行(おこな)われたといわれてい(おこな)ます。

宇美(うみ)八幡宮(はちまんぐう)では、毎年(まいとし)10月(がつ)15・16日(にち)に行(おこな)われており、境内(けいだい)にはたくさん(けいだい)の夜店(よみせ)が並(なら)び、にぎわい(み)を見せてい(み)ます。15日(にち)の夕方(ゆうがた)から夜(よる)には宇美(うみ)神楽(かぐら)が奉納(ほうのう)されてい(ほうのう)ます。

出典：宇美町歴史民俗資料館No.20

宇美町立図書館 学校司書担当

福岡県の祭りについて調べてみよう！

日本(にほん)は数(かず)えきれないほど(かぞ)の祭り(まつ)がある祭り(まつ)大国(たいこく)です。祭り(まつ)の内容(ないよう)も、地(ち)域(いき)や季節(きせつ)によつてさまざま(ふくおか)です。それ(それ)では、福岡(ふくおか)にはどんな祭り(まつ)があるのか(しら)調べてい(しら)みましょう。



1. 福岡県の祭り

- ・『日本の祭り』 ゆめディア(386.1ニ)
- ・『日本の祭り 平成二十七年秋号』 ゆめディア(386.1ニ)
- ・『福岡博覧』 海鳥社(K291.9フ)
- 福岡(ふくおか)の祭り(まつ)歳時記(さいじき)や古代(こだい)の遺跡(いせき)など福岡(ふくおか)の歴史(れきし)・文化(ぶんか)・観光(かんこう)が一冊(いっさつ)にまとめられてい(まとめ)ます。
- ・『47都道府県・伝統行事百科』 丸善出版(386.1カ)
- 季節(きせつ)の行事(ぎやうじ)や都道府県(とどうふけん)別の伝統(でんとう)行事(ぎやうじ)とその特色(とくしょく)などをわかりやすく(せつめい)説明(せつめい)してい(せつめい)ます。
- ・『日本の祭り 知れば知るほど』 実業之日本社(386.1ス)
- 元日(げんたん)から大晦日(おおみそか)までの祭り(まつ)のすべて(すべて)を詳しく(くわ)説明(せつめい)してい(せつめい)ます。
- ・『福岡の祭り』 アクロス福岡文化誌編纂委員会(K386.1フ)
- 祭り(まつ)・民俗(みんぞく)芸能(げいのう)を種類(しゆるい)別(べつ)に分(わ)け、その歴史(れきし)や見どころ(みどころ)を紹介(しょうかい)してい(しょうかい)ます。祭り(まつ)が持つ(も)本来(ほんらい)の意味(いみ)が見えてくる(み)一冊(いっさつ)です。
- ・『博多祇園山笠大全』 西日本新聞社(K386.1ハ)
- 歴史(れきし)や各(かく)行事(ぎやうじ)の意味(いみ)・用語(ようご)を約(やく)300点(てん)の写(しゃ)真(しん)・図(ず)で解(かい)説(せつ)してい(かいせつ)ます。